

第6学年 算数科 年間学習計画

目標

数学的な見方・考え方を働きかせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	○学びのとびら 1. 対称な図形<線対称・点対称の概念をとらえ作図する> 2. 文字と式<数量関係をx, yを用いた式で表す> 3. 分数×整数、分数÷整数、分数×分数 <分数をかけることの意味をとらえ計算する>	【知識及び技能】 分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
	5	4. 分数÷分数<分数で割ることの意味をとらえ計算する> ○分数の倍 ○どんな計算になるのかな?	【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わるべき二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだし、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力を養う。
	6	5. 比<比の意味をとらえ活用する> ○算数で読みとこう	【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	7	6. 拡大図と縮図<拡大図・縮図の性質をとらえ、かく> 7. データの調べ方<平均・度数分布等を生かし、統計的な問題解決をする>	
	8	8. 円の面積<円の面積を面積公式を用いて計算する>	
	9	9. 角柱と円柱の体積<角柱・円柱の体積を体積公式を用いて計算する>	
	10	10. およその面積と体積<概形を基本图形でとらえ、面積・体積を概則する> ○考える力をのばそう	
2学期	11	11. 比例と反比例<比例・反比例を式やグラフで表す> 12. 並べ方と組み合わせ方<起こりうる場合の数を調べる> ○考える力をのばそう	
	11-12	13. 算数のしあげ<小学校学習内容の総復習をする> ○算数卒業旅行	
	1-2	○データを使って生活を見なおす	
	2-3	○算数卒業旅行	
3学期			